2022年度(令和4年)収支決算報告(概要)

(1)2022年度は、新型コロナウイルス感染拡大にあって、第7波、第8波となり、その間、 高齢者施設等で感染のクラスターとなっていた。鎌倉静養館も、エッセンシャルワーカーと しての使命感と危機意識をもち、感染防止対策を徹底しましたが、軽費老人ホーム、特別 養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業所「材木座あじさいの家」において、入居 者・利用者及び職員に感染が広がり、クラスターとなってしまいました。いずれも施設内療 養としなければならず、その対応をいたしました。軽症でしたが、入居者・利用者及び職員 を守ることができず、慙愧に耐えません。

(2)鎌倉静養館の各施設事業所は、事業計画のもとに、事業継続の収支差額の確保に取 り組みましたが、慢性的介護職員の要員不足にあって、特に、コロナのクラスターとなった 施設事業所においては、その対応に追われ、事業運営が困難となり、収支差額を確保でき ず、大幅な欠損となりました。

(3)2022年度の法人全体(軽費老人ホーム・介護保険事業・保育園)の事業活動収支決 算(():前年度)は、▲33.1百万円(▲27.5百万円)の赤字の収支決算となりました。

各事業の内訳は、特養他介護保険事業グループ全体は▲15.4百万円(▲23.9百万 円)、軽費老人ホームは▲15.0百万円(▲12.9百万円)、保育園は▲3.5百万円(+9. 7百万円)、法人本部は+0.8百万円(▲0.4百万円)となりました。

鎌倉静養館の事業継続のために、今後もコロナ禍が続き、感染リスクを負いながらの事 業運営の困難さが増しますが、各事業において、全力をもって、事業活動収支を回復しな ければなりません。

(4)コロナ禍にあって、クラスターの発症もあり、感染防止を徹底し、慎重な運営を余儀なく された中で、特別養護老人ホームにおいて、看取りケアの向上を目指し、日常生活を過ご し、ご本人とご家族とともに、終末期をともににしたお看取りについて、12名(前年度5名) の方々をお見送りをいたしました。

2023年度は、経営理念のもとに、どんなときも、お一人おひとりを大切に寄り添い、 おめでとうと祝福されて始まり、ありがとうと感謝して終わる健やかな人生の営みを支えて まいります。それぞれの事業計画に取組み、収支改善を確実なものにして、地域とつなが り、多様に積極的に展開して社会貢献を前進していきます。

社会福祉法人 鎌倉静養館 理事長

<u>資金収支計算書</u>

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日	(単位:千円)		
	勘定科目	決算額		
	介護保険事業収入	522,412		
	老人福祉事業収入(軽費)	122,115		
	保育事業収入	107,857		
_	その他の事業収入	155		
事業	経常経費寄附金収入	8,769		
活	受取利息配当金収入	6		
動	その他の収入	5,570		
によ	事業活動収入計(1)	766,884		
る	人件費支出	530,249		
収支	事業費支出	122,843		
×	事務費支出	124,522		
	その他の支出	3,367		
	事業活動支出計(2)	780,981		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	▲ 14,097		
施	施設整備等補助金収入	0		
設設	施設整備等収入計(4)	C		
備等	固定資産取得支出	4,695		
によ	ファイナンス・リース債務の返済支出	2,486		
る収	施設整備等支出計(5)	7,181		
支	施設設備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	▲ 7,181		
	積立資産取崩収入	17,473		
	拠点区分間長期借入金収入	C		
その	拠点区分間繰入金収入	2,500		
他	その他の活動による収入	190		
の活	その他の活動収入計(7)	20,163		
動	積立金支出	15,662		
によ	拠点区分間繰入金支出	2,500		
る収支	その他の活動による支出	105		
*	その他の活動支出計(8)	18,267		
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	1,896		
	予備費支出(10)	C		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	▲ 19,382		
1	前期末支払資金残高(12)	103,348		
-	当期末支払資金残高(11)+(12) 83,			

貸借対照表

(2023年3月31日現在) (単位:千円)						
資産の部		負債の部				
流動資産	333,302	流動負債	251,659			
現金預金	23,221	事業未払金	31,772			
事業未収金	92,059	1年以内返済予定リース債務	1,673			
未収金	69	職員預り金	2,086			
未収補助金	2,485	拠点区分間借入金	214,085			
立替金	1,670	未払費用	416			
前払費用	363	預り金	1,627			
拠点区分間貸付金	214,085					
徴収不能引当金	▲ 650					
固定資産	461,668	固定負債	46,489			
基本財産	124,363	リース債務	1,976			
建物	124,363	拠点区分間長期借入金	3,000			
その他の固定資産	337,305	退職給付引当金	41,513			
建物	61,341	負債の部合計	298,148			
構築物	16,937					
機械及び装置	0	純資産の部				
車輌運搬具	526	基本金	16,901			
器具及び備品	14,168	国庫補助金等特別積立金	109,411			
権利	32,499	その他の積立金	163,346			
ソフトウェア	183	社会福祉事業積立金	111,000			
無形リース資産	3,649	軽費事業運営積立金	40,050			
拠点区分間長期貸付金	3,000	岡記念基金積立金	296			
退職給付引当資産	41,513	浅見記念基金積立金	7,000			
長期前払費用	142	杉村記念基金積立金	5,000			
社会福祉事業積立資産	111,000					
軽費事業運営積立資産	40,051	次期繰越活動増減差額	207,164			
岡記念基金積立資産	296	(うち当期活動増額差額)	▲33,070			
浅見記念基金積立資産	7,000	純資産の部合計	496,822			
杉村記念基金積立資産	5,000	-				
資産の部合計	794,970	負債及び純資産の部合計	794,970			

事業活動計算書

老人福祉事業収益 (保育事業収益 (保育事業収益 その他の事業収益 (表示を)		學薬活動計算 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31	日) (単位:千円)
老人福祉事業収益 107,857 その他の事業収益 8,769 その他の収益 4 サービス活動収益計(1) 761,312 人件費 事業費 122,843 事務費 122,7526 国庫補助金等特別積立金取崩額 4 11,927 サービス活動増減額 (3)=(1)-(2) 4 35,443 受取利息配当金収益 その他のサービス活動外収益 5,566 サービス活動外費用計(2) 796,755 サービス活動外費用計(3) 4 1,927 その他のサービス活動外収益 5,566 サービス活動外費用 3,094 サービス活動外費用 3,094 サービス活動外費用 3,094 サービス活動外費用計(5) 4,2478 経常増減差額 (6)=(4)-(5) 2,478 経常増減差額 (7)=(3)+(6) 6 32,965 施設整備等補助金収益 (5) をの他の特別収益 (5) 特別収益計(8)		勘定科目	
保育事業収益 107,857 その他の事業収益 8,768 その他の収益 4 その他の収益 7 ・ サービス活動収益計(1) 761,312 動 事業費 122,843 事務費 124,775 滅価償却費 27,526 国庫補助金等特別積立金取崩額 11,927 サービス活動費用計(2) 796,755 サービス活動外域 (3)=(1)-(2) ▲ 35,443 受取利息配当金収益 その他のサービス活動外費用 3,094 その他のサービス活動外費用 3,094 ・サービス活動外費用計(5) 4 ・ サービス活動外費用 3,094 ・サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5) 2,478 経常増減差額 (7)=(3)+(6) ▲ 32,965 施設整備等補助金収益 2,500 を設整備等補助金収益 2,500 を設整備等補助金収益 2,500 をの他の特別収益 (0) 増減減 500 部 特別収益計(8) 2,500 特別収益計(9) 4 105 特別増減差額(10)=(8)-(9) ▲ 105 ・特別増減差額(11)=(7)+(10) ▲ 33,070 経 特別増減差額(12) 235,134 基本金取削額(14) その他の積立金取削額(15) 12,100 ・ では、		介護保険事業収益	522,412
その他の事業収益 8,768		老人福祉事業収益(軽費)	122,115
程常経費寄附金収益 その他の収益 サービス活動収益計(1) 万61,312 動増減 事業費 事務費 122,843 事務費 124,775 事務費 国庫補助金等特別積立金取崩額 サービス活動費用計(2) サービス活動が収益 その他のサービス活動外収益 その他のサービス活動外収益 サービス活動外型計(4) その他のサービス活動外費用計(5) サービス活動外費用計(5) サービス活動外費用計(5) を被増減差額(7)=(3)+(6) 施設整備等補助金収益 その他の特別収益 特別収益計(8) 固定資産売却損・処分損 拠点区分間繰入金費用 国定資産売却損・処分損 拠点区分間繰入金費用 国定資産売却損・処分損 拠点区分間繰入金費用 国定資産売却損・処分損 拠点区分間繰入金費用 国定資産売却損・処分損 増減 をの他の特別損失 特別費用計(9) 特別費用計(9) 特別費用計(9) 特別費用計(9) 特別増減差額(10)=(8)-(9) 基本金取崩額(14) での他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金取崩額(16)		保育事業収益	107,857
世 ス	#	その他の事業収益	155
マップ マ		経常経費寄附金収益	8,769
オービス活動収益計(1)		その他の収益	4
# 事業費 122,843	活	サービス活動収益計(1)	761,312
■ 事務費		人件費	533,538
# 8		事業費	122,843
国庫補助金等特別積立金取崩額	の	事務費	124,775
サービス活動増減額 (3) =(1) -(2)	部	減価償却費	27,526
サービス活動増減額 (3) =(1) -(2) ▲ 35,443 ● 受取利息配当金収益		国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 11,927
受取利息配当金収益 5,566 サービス活動外収益計(4) 5,572 その他のサービス活動外費用 3,094 サービス活動外費用 3,094 サービス活動外費用計(5) 3,094 サービス活動外費用計(5) 2,478 経常増減差額 (6)=(4)-(5)		サービス活動費用計(2)	796,755
せんできる マの他のサービス活動外収益 1,5,566 サービス活動外収益計(4) 5,572 マの他のサービス活動外費用 3,094 サービス活動外費用計(5) 3,094 サービス活動外費用計(5) 2,478 経常増減差額 (6)=(4)-(5) ▲ 32,965 施設整備等補助金収益 2,500 で		サービス活動増減額 (3)=(1)-(2)	▲ 35,443
その他のサービス活動外収益 5,566 サービス活動外収益 5,572 その他のサービス活動外収益計(4) 5,572 その他のサービス活動外費用 3,094 サービス活動外費用計(5) 3,094 サービス活動外費用計(5) 3,094 サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5) 2,478 経常増減差額 (7)=(3)+(6) ▲ 32,965 施設整備等補助金収益 2,500 その他の特別収益 C その他の特別収益 C 特別収益計(8)	#	受取利息配当金収益	6
## サービス活動外収益計(4) 5,572	Ľ	その他のサービス活動外収益	5,566
***********************************	活	サービス活動外収益計(4)	5,572
## サービス活動外費開計(5) 3,094 ## サービス活動外費減差額 (6)=(4)-(5) 2,478 ## 増減差額 (7)=(3)+(6) ▲ 32,965 施設整備等補助金収益 拠点区分間繰入金収益 その他の特別収益 特別収益計(8) 2,500	外	その他のサービス活動外費用	3,094
## 10-(4)-(3)	減	サービス活動外費用計(5)	3,094
施設整備等補助金収益 拠点区分間繰入金収益 2,500 その他の特別収益 5,500 日定資産売却損・処分損 6,500 脚点区分間繰入金費用 2,500 即 拠点区分間繰入金費用 2,500 事 その他の特別損失 105 特別費用計(9) 4,005 特別増減差額(10)=(8)-(9) 4,005 当期活動増減差額(10)=(7)+(10) 4,007 編	部	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	2,478
拠点区分間繰入金収益 2,500 その他の特別収益 (2,500 をの他の特別収益 (2,500 を) 特別収益計(8) を (2,500 を) 特別収益計(8) を (2,500 を) を (3,500 を) を (4,500 を) を (4,500 を) を (5,500 を) を (5,		経常増減差額 (7)=(3)+(6)	▲ 32,965
その他の特別収益 特別収益計(8) 日定資産売却損・処分損 増減 拠点区分間繰入金費用 ス,500 日庫補助金等特別積立金積立額 の部 をの他の特別損失 特別費用計(9) 特別費服計(9) 多別方動増減差額(10)=(8)-(9) 当期活動増減差額(10)=(8)-(9) 当期活動増減差額(10)=(7)+(10) は当期活動増減差額(12) 当期末繰越活動増減差額(12) 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) 202,064 基本金取崩額(14) で その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金取崩額(16) 7,000		施設整備等補助金収益	0
特別収益計(8) 2,500 日定資産売却損・処分損 2,500 日定資産売却損・処分損 2,500 日産資産売却損・処分損 拠点区分間繰入金費用 2,500 日庫補助金等特別積立金積立額 7,000 日本 2,000 日本 2,00		拠点区分間繰入金収益	2,500
別 固定資産売却損・処分損 2,500 の		その他の特別収益	0
増 減 拠点区分間繰入金費用 2,500 の 3 回車補助金等特別積立金積立額		特別収益計(8)	2,500
拠点区分間繰入金費用		固定資産売却損・処分損	0
部 その他の特別損失 105 特別費用計(9) 2,605 特別増減差額(10)=(8)-(9) ▲ 105 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) ▲ 33,070 前期繰越活動増減差額(12) 235,134 当期末繰越活動増減差額(12) 202,064 基本金取崩額(14) 0 0 で その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金産産産額(16) 7,000 で 10		拠点区分間繰入金費用	2,500
特別費用計(9) 2,605 特別増減差額(10)=(8)-(9) ▲105 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) ▲ 33,070 前期繰越活動増減差額(12) 235,134 当期末繰越活動増減差額(12) 202,064 基本金取崩額(14) 0 で その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金積立額(16) 7,000		国庫補助金等特別積立金積立額	0
特別増減差額(10)=(8)-(9) 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) 前期繰越活動増減差額(12) 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) 基本金取崩額(14) その他の積立金取崩額(15) その他の積立金取崩額(15) その他の積立金積(16) その他の積立金積(16)	部	その他の特別損失	105
当期活動増減差額(11)=(7)+(10) ▲ 33,070 無 前期繰越活動増減差額(12) 235,134 並 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) 202,064 基本金取崩額(14) 0 増 その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金積(16) 7,000		特別費用計(9)	2,605
繰 前期繰越活動増減差額(12) 235,134		特別增減差額(10)=(8)-(9)	▲ 105
越 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) 202,064 基本金取崩額(14) 0 増減 その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金積(16) 7,000		当期活動增減差額(11)=(7)+(10)	▲ 33,070
活動 基本金取崩額(14) CO 増減 その他の積立金取崩額(15) 12,100 その他の積立金積立額(16) 7,000			235,134
動 基本金取崩額(14) 0 増 その他の積立金取崩額(15) 12,100 の その他の積立金積立額(16) 7,000		当期末繰越活動增減差額(13)=(11)+(12)	202,064
減	動	基本金取崩額(14)	0
の その他の積立金積立額(16) 7,000			12,100
□ 次期繰越活動増減差額(17) =(13)+(14)+(15)-(16) 207,164	の	その他の積立金積立額(16)	7,000
	部	次期繰越活動增減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	207,164